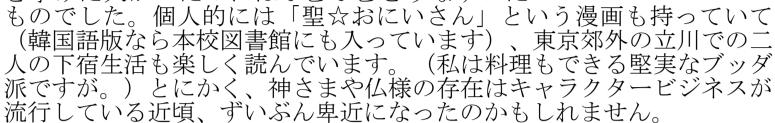
古い神、新しい神

眞鍋由比

うちの学校はミッションスクールなので、少々 キリスト様のことは知っています。だから今年 の読書運動【ふしぎ】で『ふしぎなキリスト教』 を挙げた人がいたのにはふむふむとうなずいた



何年か前に「パーシージャクソンとオリンポスの神々」のシリーズを紹介しました。あれはギリシャ神話の神々(ギリシャの神々はとても奔放であちこちで子作りをしますから)、の息子や娘が現代のアメリカで大活躍する話。良い子にはパーシーの方がおすすめだと思います。映画にもなっていたし。

でも今回おすすめするのはちょっとアダルトな『アメリカン・ゴッズ』上下巻 ニール・ゲイマン著 角川書店 2009年。

ちょっと性的描写があけすけなので、中学生には難しいかな。それから アメリカではドラマ化されて、今アマゾンプライムで見られるそうです、 モザイクつきで。

刑務所で刑期をつとめあげたシャドウは、出所をずっと待っている妻ローラに会うのを楽しみにしていた。子犬(パピー)を飼いたがっていたのを楽しみにしていた。子犬(パピー)を飼いたがっているいた彼女に安アパートでは飼えないことを気にしないよう「子犬がするし、なめるし、ころがるし!」当まいるとは全部してやるぜ、じゃれるし、なめるし、ころがると!当というと「私のパピーちゃん」と返す愛しい。友人と思っていた男のとは交通事故で死んでしまうのでした…。友人と思っていた男のもは交通事故で死んでしまうかけるのを目の当たりにするというさんくさい謎の男がといたいと声をかけてくるのでした…。どうやら彼は、忘れられてアリカの神オーディンらしいのです。彼の手下レプリコーン(妖精)、ドに乗れたシャドウはそこで神々の集会に出会います。そしてかれらを襲きの組織、きたる戦争の相手とは?

アメリカは移民の国。アメリカに来たさまざまな国からの移民はそれぞれの神様、妖怪、妖精を一緒に持ってきたはず。宗教や習慣やさまざまな文化、以前はあがめられていたふるい信仰の神々。

アメリカにはエジプト移民がたくさんいる「カイロ」という都市があったり(読み方はケアロ)、世界中のいろいろな場所の縮小版なんだなと感心したりします。コロンブスより早くアメリカを見つけたのがバイキングだって信じられる?

北欧やアフリカ、アラブの神話を知っていると面白いと思います。けれどそ古い神々が老いて力がなくなっているのは信仰する人たちが減っているから。いま、肩身がせまい彼らが闘う相手はインターネットです。PCです。わかくてチャラい兄ちゃんたち。

古い神と新しい神の違いは?土着の神は生活に密着し、金儲けに直結する前の、生きることに意味がある、生きること自体を尊いとする価値観と、お金さえ賢く稼げれば良しとする、実態を伴わない価値観の対比なのかなと思います。今の日本人としてはどちらでもなくこの中間にいるのかしら。